

特定非営利活動法人まなひろ

■ 事業報告書 2021年~~（案）~~■

2021年度（2021年4月1日～2022年3月31日）



～人と人とのちがいを学ぶひろば～

人と人とのちがいがあることは、当然のこと。

お互いのちがいを認め合い、ともに生きる地域社会を目指して・・・



【目次(2021年度事業報告書)】

1 2021年度を振り返って -----

2 運営に関する事項

(1) 会員

(2) 総会

(3) 他団体の会員として

3 事業に関する事項

(1) 学習支援(情報技術を利用した学習支援・スポーツイベント・進学・就労支援を含む)事業

ア 地域ケアプラザ等の施設における学習支援事業

イ 訪問型学習支援事業

ウ 学習支援のための地域交流事業

(2) ピアサポート・カウンセリング事業

(3) 情報技術のサポート・支援事業

ア 情報技術支援事業

イ WEB サイトでのまちのつながり事業

I 2021年度を振り返って

2021年度は、オンライン会議システムを使った支援の在り方について検討し、利用者は昨年度に比べて減少しておりますが学習支援事業を継続することができました。また、定期的にスマホ講座を開催し、個別にて情報通信機器に関する疑問や課題に対する解消に向けた事業を実施することができました。

しかし、ピアサポート事業に関しては、残念ながらオンラインでの開催に関しても踏み切れないと判断いたしました。これは、前年度までの経験とオンライン会議システムを利活用するメリットとデメリットを照らし合わせた結果です。

地域の商店街や事業者等と関係を深めることができた面もありますが、利用者のニーズがある事業を実施するための実行力が不足した一年でもありました。2022年度が、よりよい地域活動ができるようにするために、2021年度の反省点を踏まえ、2022年度に生かしていくことができたかと強く思っております。

理事長 木村裕之

2 運営に関する事項

下記に、運営に関する事項を記載いたします。

2-1 会員

2021年3月31日現在の会員数は、以下の通りです。

正会員（個人） … 13名（学生正会員5名を含む）

正会員（団体） … 0団体

賛助会員 … 0名

また、2022年3月31日現在の会員数は、以下の通りです。

正会員（個人） … 11名（学生正会員4名を含む）

正会員（団体） … 0団体

賛助会員 … 0名

2-2 総会

●通常総会

日時 2021年6月24日（木） 午後8時から午後9時まで

会場 鶴見事務所：横浜市鶴見区矢向二丁目4番24号 グリーンハイツ303号室）

参加者 13名（うち委任状出席者9名を含む）

2-3 他団体の会員として

下記の団体に会員として参画しました。

- ・横浜市鶴見区社会福祉協議会
- ・認定 NPO 法人市民セクターよこはま

3 事業に関する事項

下記に事業に関する事項を記載いたします。

3-1 学習支援(情報技術を利用した学習支援・スポーツイベント・進学・就労支援を含む)事業

(ア) 地域ケアプラザ等の施設における学習支援事業

地域ケアプラザ等の施設における学習支援は、年間24回実施しました。

また、日時・場所については、利用者からの要望に合わせた日時に、鶴見区社会福祉協議会やオンライン会議システムを使用して実施致しました。

従事者人員は2名、受益対象延人数は52名です。



施設型学習支援を利用している子どもへ差入れ行いました



地域の方より子どもへ差入れいただきました

佐賀で被災した子どもへ
通学で使用するバッグを届けました



(イ) 訪問型学習支援事業

訪問型学習支援は、年間36回実施しました。日時・場所は、各ご家庭との協議の上で設定しました。

主な利用者は、ひとり親家庭の子、障がいを抱えている子、不登校で学び直しをしている人です。従事者人員は1名、受益対象延人数36名です。

(ウ) 学習支援のための地域交流事業

【地域イベント参加・委託販売】

イベント出店回数 24回 委託販売10回

コロナ禍でもできることはないかと模索し、地域のイベントに参加しました。

法人スタッフのハンドメイド商品や輪投げやスーパーボールすくいを実施しました。

イベント出店の目的は学習支援の活動を知ってもらうことと支援活動資金のためです。

1年弱イベントの出店を通して、今まで交流する機会のなかった地域の人々と交流の機会があり、交流の輪の広がりと共に、まなひろの知名度や学習支援の周知活動が当初予測していたよりも多くできたよう感じています。

「学習支援ってどんなことをするんですか?」「空きスペースがあるので学習支援で場所を使いませんか?」とお声を掛けてもらう機会も多く、自分たちが対象としている人がいない場での活動の大切さもこの地域イベントの参加で気付きました。

またハンドメイドで販売している商品についても気に入って下さりリピートして下さるお客様がでるようになりました。主催の方や関係者の方々にイベント参加の依頼を頂くことも多く、地域の方々との交流の場として今後も大切にしていきたいです。

参加したイベントの広告(一部)



参加したイベントの様子



3-2 ピアサポート・カウンセリング事業

ピアサポート・カウンセリングは年間を通して実施できませんでした。今後、オンライン会議システムを使用して開催できるかどうか検討し、支援の在り方について検討していきたいと思います。

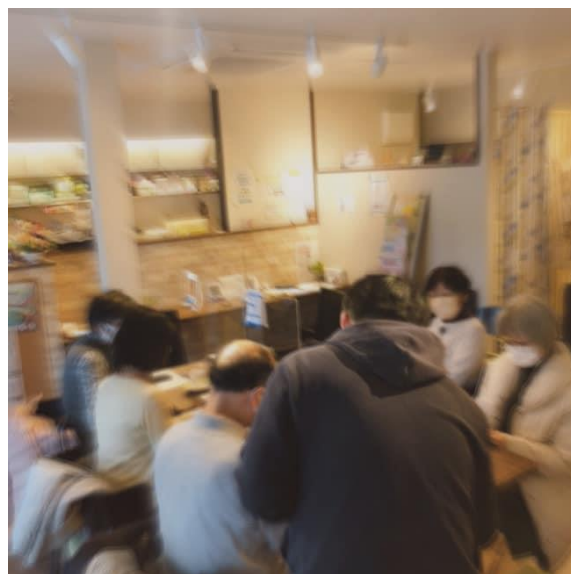
3-3 情報技術のサポート・支援事業

(ア) 情報技術支援事業

情報教育支援は、年間20回実施しました。ホームページ制作等に関する案件は年間2件ありました。そのうち、反町カフェぽらんにて開催したスマホ講座は年間10回でした。従事者人員は2名、受益対象延人数70名です。

YouTube や電子書籍の使い方から、パソコン内にある写真の整理の仕方まで対応しました。

講座の様子



講座資料



(イ) WEB サイトでのまちのつながり事業

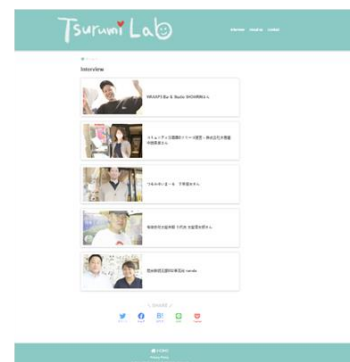
●【Tsurumi Lab(つるみラボ)】web サイト制作

(公益財団法人かながわ生き活き市民基金 第14期福祉たすけあい基金)

コロナ禍で始まったプロジェクトです。地域活動をされている方々にスポットを当て、その活動をより多くの人々に知ってもらいと思い始めました。

状況を考慮すると取材が思うようにできませんでしたが、その時できる限りのことができたのではないかと考えています。サイトをオープン後、掲載の申込やこういうサイトがあったらいいとずっと思っていたと嬉しい反響がありました。誰もが暮らしやすいまちをテーマに視点を置き、記事をアップしています。このサイトはこれから少しずつ内容を増やしながら時間をかけて育てていきます。

URL <https://tsurumi-lab.life/>



以上